

元んしんぼんり



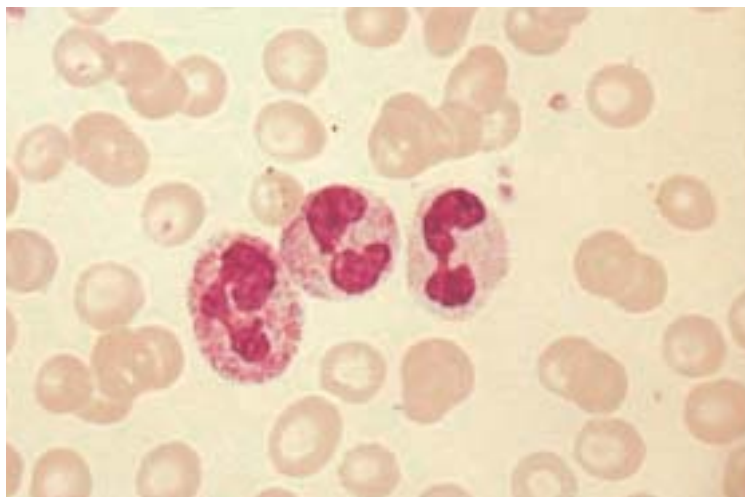
目次	中毒性顆粒について・・・・・・・・・・	1	声(会員の先生方から)・・・・・・・・・・	4
	検査情報・・・・・・・・・・	2	担当理事就任のご挨拶・・・・・・・・・・	4
	検査Q&A・・・・・・・・・・	2	メモ・・・・・・・・・・	4
	センターご紹介・・・・・・・・・・	3	編集後記・・・・・・・・・・	4
	ひろば・・・・・・・・・・	3		

中毒性顆粒

Toxic granules

白血球分類を実施している時、通常的好中球(杆状核球、分節核球)と比べて顆粒が大きく、濃く赤紫色に染まるものを見ることがあります。これを中毒性顆粒と言い、発生機序としては好中球の消費が亢進して需要が拡大する状況が存在し、骨髓から分裂回数を減らして早期に末梢血へ動員されたものと考えられます。これは白血病等の治療に際して顆粒球コロニー刺激因子(以下:G-CSF)を用いて急激に好中球の産生を行った場合にも同様の所見が見られる事から示唆されます。

臨床的には急性炎症時、特に細菌感染症や重症患者に多く出現、先程のようにG-CSF投与時に見られ、好中球回転の短縮をうかがわせる有効な形態学的指標となると考えられます。また、関連する所見としてデーレ小体や空胞変性も中毒性顆粒と一緒に出現することがあります。このような所見が見られた時は“中毒性顆粒”、“デーレ小体”、“中毒性変性”というコメントを報告書へ付しております。

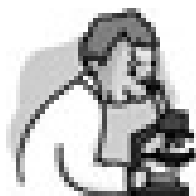


写真：末梢血 中央部に好中球

写真には好中球が3ヶ見られます。

向かって右から左へ細胞質内の顆粒が濃くまた粗くなっている様子を見ることができます。左側の様な好中球が標本中に多数見られた場合に中毒性顆粒として報告することになります。

検査情報



食中毒の季節がやってきます

細菌性食中毒

5月中旬から秋口にかけて特に梅雨時は、食中毒が起こり易くなります。

そこで細菌性食中毒についてまとめてみました。

発症の機序の違いにより、感染型と毒素型に分けられます。感染型食中毒とは、食品中であらかじめ増殖した食中毒菌を食品とともに摂取し、これが腸管内粘膜を冒し、急性胃腸炎症状を呈するものをいいます。また、毒素型食中毒は、細菌が増殖する際につくられる毒素（菌体外毒素）を食品とともに摂取し、腸管で吸収されて発病するものをいいます。従って細菌（生菌）の有無は直接食中毒には関係せず、形成された毒素が問題となるものです。

食中毒の型	主な原因菌	発熱	潜伏期	主な症状
感染型	サルモネラ 腸炎ビブリオ カンピロバクター エルシニアなど	あり	8～24時間	嘔吐・下痢・腹痛
毒素型	ブドウ球菌 セレウス菌	なし	30分～数時間	嘔吐・下痢・腹痛
	ボツリヌス菌			複視・失声・眼瞼下垂・嚥下困難・呼吸困難

当検査センターでは、上記の食中毒菌に加え、赤痢菌や病原大腸菌（O157など）の腸管病原菌について検索を行っております。検体に含まれる原因菌を迅速に、しかも正確に検出するために次のような点にご留意下さい。

- ① できるだけ抗菌薬投与前に検体は採取して下さい。
- ② 採取時、特に血液・膿・粘液が混入している部分があればその部分から採取して下さい。
- ③ 腸管感染症の易感染性要因に関する情報があればお知らせ下さい。
- ④ 腸管感染症の流行地域からの帰国後の発症であれば、その旨のコメントをお願いします。

検査Q & A

Q：血液像で異型リンパ球数はどれくらいから異常ですか？

A：通常はほとんど出現しませんが、特にこれと言った症状がない方で成人では3%以下、小児で5%以下程度は出現することがあるようです。しかし経過観察をしているとウイルス性疾患で10%を超え30%以上になることもあります。

因みに表現方法として異型リンパは非腫瘍性、異常リンパは腫瘍性の時に用います。

検査1課 課長 椎葉 満



センターご紹介

業務課 Part2

〈営業部門〉 中央部

「こんにちは医師会臨床検査センターです」というお馴染みの挨拶でお伺いしております。

中央部では福岡市の都心部を主に営業していますので、駐車や渋滞などなやまされることもあり、先生方への訪問時間が遅くなったりして大変ご迷惑をおかけしています。

4月から若いスタッフも加わり笑顔を大事にフレッシュな気持ちで頑張ります。あたたかく長い目でおつき合下さい。



ゆのき けいすけ
榎木 圭介
(天神ルート)

わたなべ ようこ
渡邊 陽子
(別府ルート)

ふるさと えみ
古里 絵美
(七隈ルート)

たかだ ともと
高田 智人
(渡辺通りルート)

かも う りか
蒲生 梨香
(西公園ルート)

たけもと しんいちろう
竹本 慎一郎
(中央部主任)

いしだ じゅんこ
石田 順子
(大名ルート)

もり ゆみこ
森 由美子
(平尾ルート)

ひろば

韓国 part2



*以下の _____ に記入して下さい。(이하의 _____ 에 기입해 주십시오.)

氏名(성명): _____ 国籍(국적): _____

性別(성별): 男性(남성)・女性(여성) 年齢(연령): _____ 生年月日(생년 월일): _____

現住所(현 주소): _____ 電話番号(전화번호): _____

勤務先(근무처): _____ 電話番号(전화번호): _____

*緊急時はどなたと連絡をすれば良いですか？(긴급시는 어느 분과 연락을 하면 좋습니까?)

その人の氏名(그사람의 성명): _____ 住所(주소): _____

間柄(관계): _____

*保険証をお持ちですか。(보험증을 갖고 계십니까?)

*今度は日本語のわかる方と一緒に来て下さい。

(다음번에는 일본어를 아는 사람과 함께 와 주십시오.)

*これがあなたの診察券です。(이것이 당신의 진찰권입니다.)

*次に来診の際には、これをお持ち下さい。(다음에 내진 때에는, 이것을 갖고와 주십시오.)

*あなたの治療費は _____ 円です。(당신의 치료비는 _____ 원입니다.)

声（会員の先生方から）



今回も検査点数の改悪で経営努力は大変でしょう。サービスで思い出すのは検査料金の割引の事。私が親父の診療所を手伝い始めた頃の事ですが、たまたまIgE・RAST10項目の検体を依頼した時の事でしたが、月末に請求書を見ると200点×10項目、2万円でした。

あわてて業者を呼び出し内容を問いただすと「セット項目以外は細々と割引の契約をしていない」との返事でした。採血の手技料も出ない有様です。それ以来医師会臨床検査センターのみ利用しています。今頃こんな事はないでしょうが、悪どい業者も以前はいたようです。

医師会臨床検査センターにはしっかりお任せしていますが、検体ばかりでなく医師会関係の書類を提出したり配布物を届けてもらったり「にっこりさわやか」にサービスしてもらえる。これが最大のメリットです。たとえ少々割高でも私達医師会員が設立しているセンターです。長い目で見守って行きたいと思えます。

南区医師会会長 小林 研次



担当理事就任のご挨拶



今年度から井上仁人理事の後任として臨床検査センター担当になった江頭啓介です。よろしくお願いたします。

さて、この度の診療報酬改訂は健保制度始まって以来の診療報酬本体まで切り込んだマイナス改訂となり、検体検査点数も大幅ダウンとなりましたので、当センターは運営上大変厳しい状況におかれています。

しかし、会員の先生がさらに厳しい医業経営を迫られている中では、私どもも何とか先生方のお役に立つ事が使命であると考え、①生化学検査Ⅰのマルメ項目は料率据え置き ②検査料金が点数に対して逆ざやになる項目は一律90% ③利用還元は従来通りという実質値下げで対応させて頂く事と致しました。

これからも、精度管理は勿論の事、緊急検査も含めたきめ細かなサービスに心懸けて参りたいと考えています。当センターは会員のために存在し、また会員のものでもありますので、何よりも信頼感、安心感がセールスポイントです。これからもより一層のご愛顧ご支援をお願い申し上げます。

担当理事 江頭 啓介

メ モ

施設内勉強会 臨床検査技師・営業担当者向（参加要予約）

「糖尿病の検査」	5月28日(火)	14:00	於)第3会議室
「検体集荷の基礎知識」	6月25日(火)	14:00	於)第3会議室
「BNPについて」	5月30日・31日(木×金)	16:00	於)7階和室
「男性乳癌の一例」	6月25日・27日(火×木)	16:00	於)7階和室

会 議 臨床検査センター運営会議 6月3日(月) 18:00 於)第1会議室

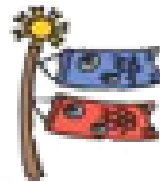
編集後記 そぞろ歩きにも若葉のすがすがしい季節となりました。

さて、今年度より“えんしんぶんり”の編集委員 奥野、掛石2名が新委員となり、本号をお届けする事になりました。編集委員一同、更に内容を充実させて参りたいと考えていますので、引き続きご愛読の程宜しくお願い致します。

表紙のカスミソウについて…春先に白くたなびく雲のような霞を思い起こさせるような繊細な白い小花です。一つ一つでは目立たなくとも、何本も集めて花束にしたりバラやカーネーションと組み合わせると抜群の引き立て役となります。でも最近のカスミソウ単体でも花束やドライフラワーでお部屋のインテリアとなりもう脇役とばかり言えません。カスミソウは出しゃばらず奥ゆかしい透明感を漂わせ、更に可憐で清楚、確かな存在感もあります。そんなところが『清らかな心』をイメージさせ人気を高めている理由なのでしょう。

原産地：ヨーロッパ、アジア 花言葉：清らかな心 最盛期：6月 花色：赤・ピンク・白

編集委員 喜久正和 大塚英樹 椎葉 満 時藤清臣 奥野隆子 掛石利彦



〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6-9

福岡市医師会臨床検査センター TEL(092-852-1506) FAX(092-852-1510)

http://www.ijnet.or.jp/fma/kensa/kensa.html E-mail:fma@po.ijnet.or.jp